

10月8日（金）

6年AB組 「宮沢賢治×SDGs×ISS（国際宇宙ステーション）×表現」

6ABは9月に「やまなし」を読解し、宮沢賢治の理想郷「イーハトーヴ」への理解を深めてきました。また、現代社会における世界の指針、要するに理想郷への目標が「SDGs」であると捉え、国際協力は不可欠であると考えに至っています。

ISS（国際宇宙ステーション）は科学的分野の最先端であり、国際協力や平和のシンボルでもあります。ISSの役割や機能を十分に理解することが、国際協力の大切さを理解する近道だと考えられます。

授業ではSDGsやISSの役割を考察するとともに「わたしたちのイーハトーヴ」とは何かを班毎に考えていきます。また、それらを表現していくうえで、英語の活用、理科・社会的な調べ学習を通し、文章だけではなく、絵やイラストでも表現していく予定です。

教科にしばられるのではなく、子どもたちが積み重ねてきた知識やスキルを活かし、1つの形を作っていく楽しさを感じてほしいと思います。

